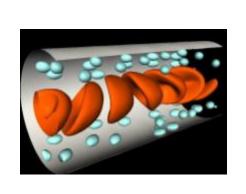
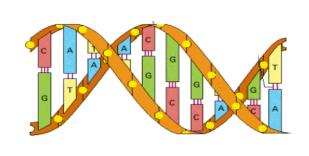
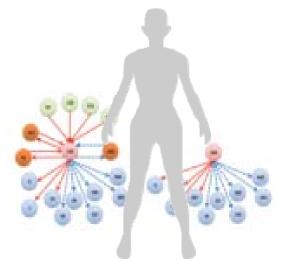
スーパーコンピュータが 解き明かす生命の不思議







秋山 泰 (Yutaka Akiyama) 東京工業大学 大学院情報理工学研究科 教授



「京」 K computer (理研 計算科学研究機構 神戸)

8コアCPU × 88,128ノード 毎秒当たり"1.051京回"の計算 (2011年11月 世界一)

「京」と「10ペタ」

- 壱 1
- 万 10⁴
- 億 10⁸
- 兆 1012
- <u>兌い</u> 10¹⁶ 2011年
 - 垓 10²⁰
 - • 10²⁴

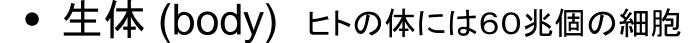
- One 1
- Kilo 10³
- Mega 10⁶
- Giga 10⁹ 1983年
- Tera 10¹² 1997年
- Peta 10¹⁵ 2008年
- Exa 10¹⁸
- Zetta 10²¹
- Yotta 10²⁴

漢字文化圏では1万倍ごとの単位

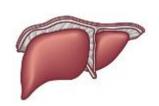
西洋では1千倍ごとの単位

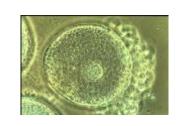
生命は複雑な階層型システム

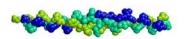
大



- 器官系 (organ system)
- 器官 (organ)
- 組織 (tissue)
- 細胞 (cell) 生命の基本的単位
- 細胞内小器官 (organelle)
- 分子 (molecule)

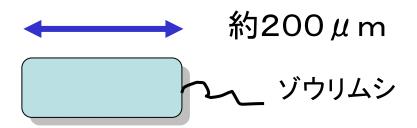


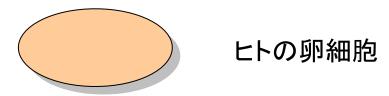


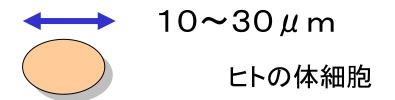


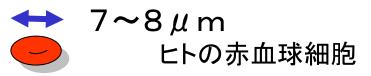


細胞という"微小"システム

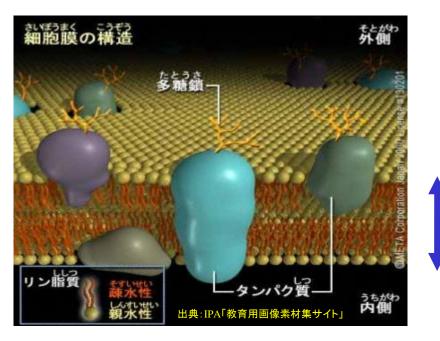








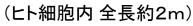
1~4 μ m サルモネラ菌、大腸菌

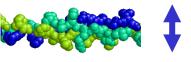


細胞膜: 厚み60~80Å









コラーゲン三本鎖 直径15Å



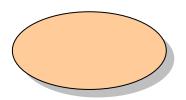
細胞という"巨大?"システム

スケールを1億倍してみると、

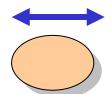


約20km



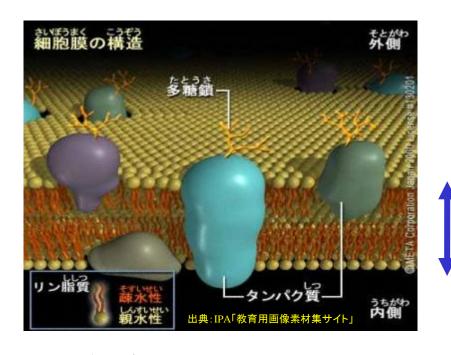


ヒトの卵細胞



1~3km

ヒトの体細胞



細胞膜: 厚み60~80cm



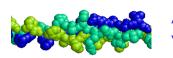
700~800m ヒトの赤血球細胞



100~400<mark>m</mark> サルモネラ菌、大腸菌









コラーゲン三本鎖 直径15cm



細胞や人体を理解するという挑戦

- ・部品の尺度から見れば生命は"超巨大システム"
- ・構成している要素の種類が人工物よりも豊富 ヒト: 約2.5万種類の「遺伝子」(設計図) 約10万種類の「タンパク質」(部品)
- 設計図が少しずつ違う多様な生物種が存在
- さらにヒトでも個体ごとにも設計図の差がある

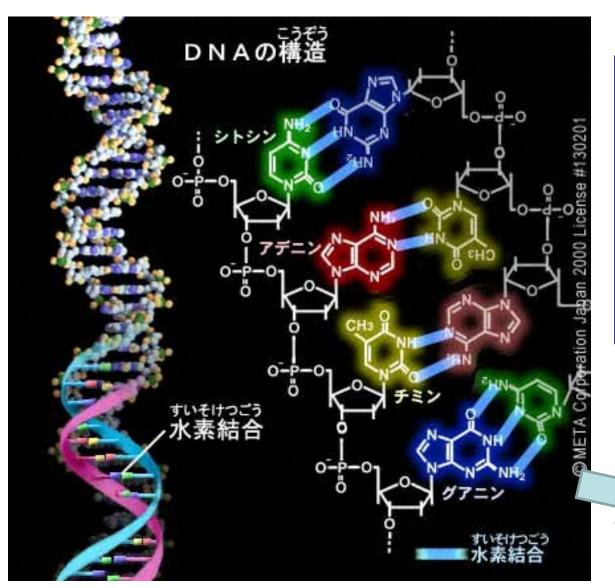




── 21世紀の最先端の研究対象

シミュレーションにも、データ解析にも スーパーコンピュータの存在が欠かせない

DNA(デオキシリボ核酸)の構造



4つの部品 (塩基)

C: Cytosine (シトシン)

A: Adenine (アデニン)

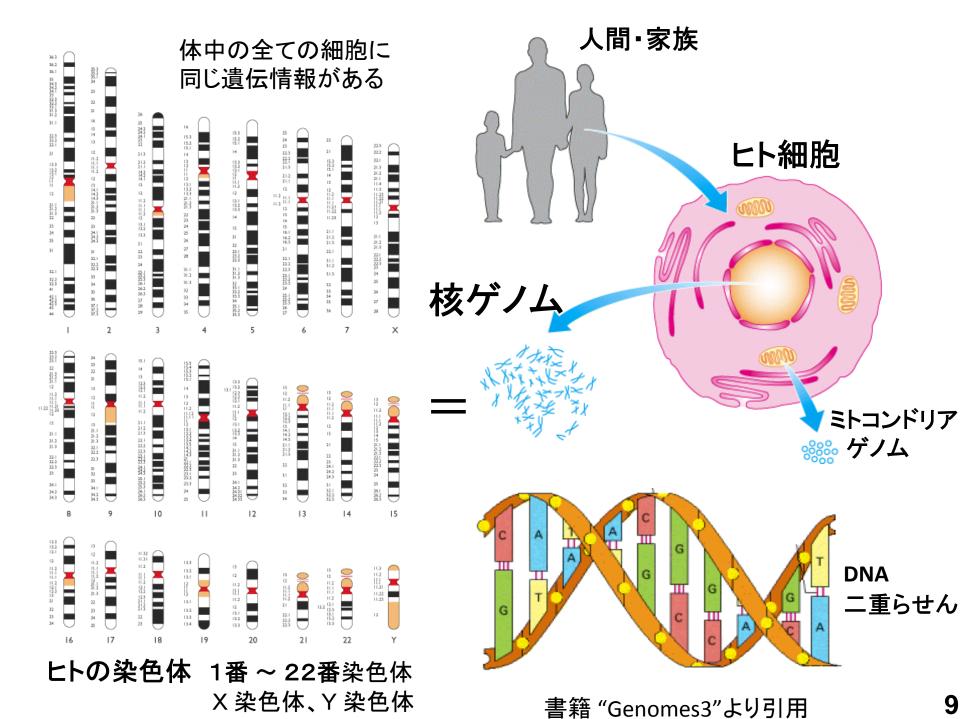
T: Thymine (チミン)

G: Guanine (グアニン)

4種類の文字でつづられた文章

G T A C
| | | | |
C A T G

出典: IPA「教育用画像素材集サイト」 http://www2.edu.ipa.go.jp/gz/



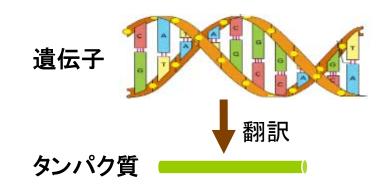
ゲノムと遺伝子は 同じ? 違う?

ゲノム: 遺伝情報の総体 細胞内の全DNA

英語ではGenome (=Gene 遺伝子 + ome 総体)

遺伝子: 遺伝情報の要素単位 英語では Gene

あるタンパク質を合成するなど1つの役割に対応



必要な時に、必要な部分が、 必要なだけ読まれて、 細胞を支える部品や働き手 となるタンパク質を生産する。 スーパーコンピュータ でなければできない計算



<u>その1</u>:膨大なパズルの解を探す

例・SNPsの組み合わせ

・細胞内ネットワークの地図

ゲノム配列の個人差

• <u>SNP</u> (Single Nucleotide Polymorphism) 「単塩基多型」と訳される。スニップ。 約1000塩基あたり1塩基程度の個人間差違。 ただし人口の1%以上の頻度で存在するもの。

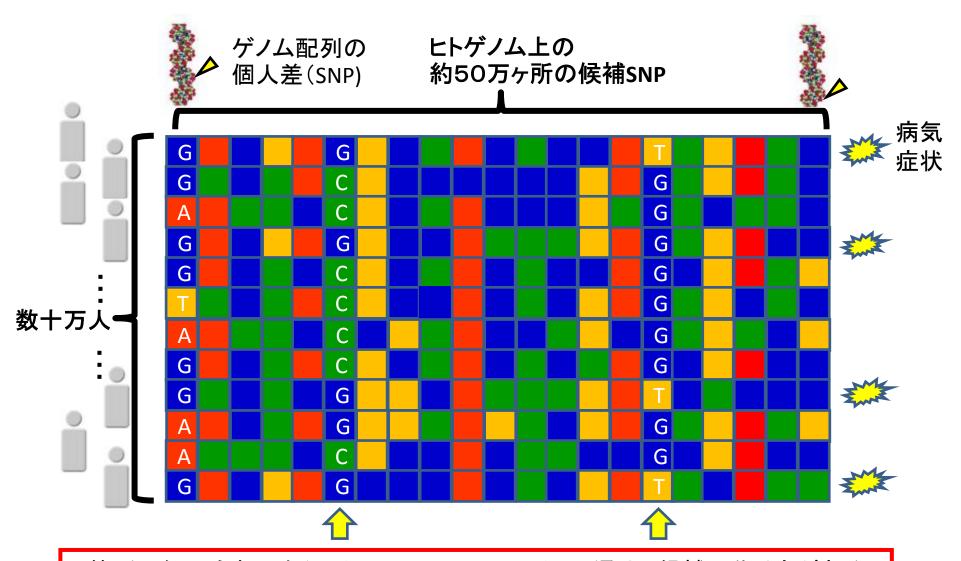
例: ヒト12番染色体 ALDH2遺伝子 (お酒を飲んで赤くなるか?)

SQ Sequence 135 BP; 31 A; 25 C; 48 G; 31 T; 0 other; caaattacag ggtcaactgc tatgatgtgt ttggagccca gtcacccttt ggtggctaca agatgtcggg gagtggccgg gagttgggcg agtacgggct gcaggcatac actgaagtga aaactgtgag tgtgg

//

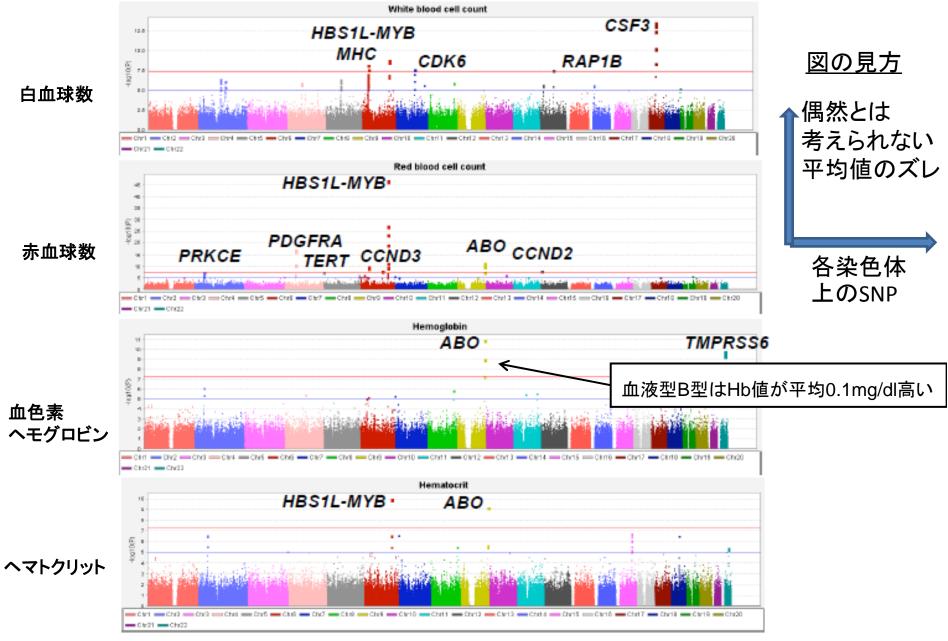
父母から受け継いだ2本の染色体がどちらも*2型だと酒に弱い。
アルコールが分解されてできるアルデヒドの処理に時間がかかる。
日本人では*1/*1型の人が約56%、*1/*2が約38%、*2/*2が約4%。

病気と連関するSNPを探したい

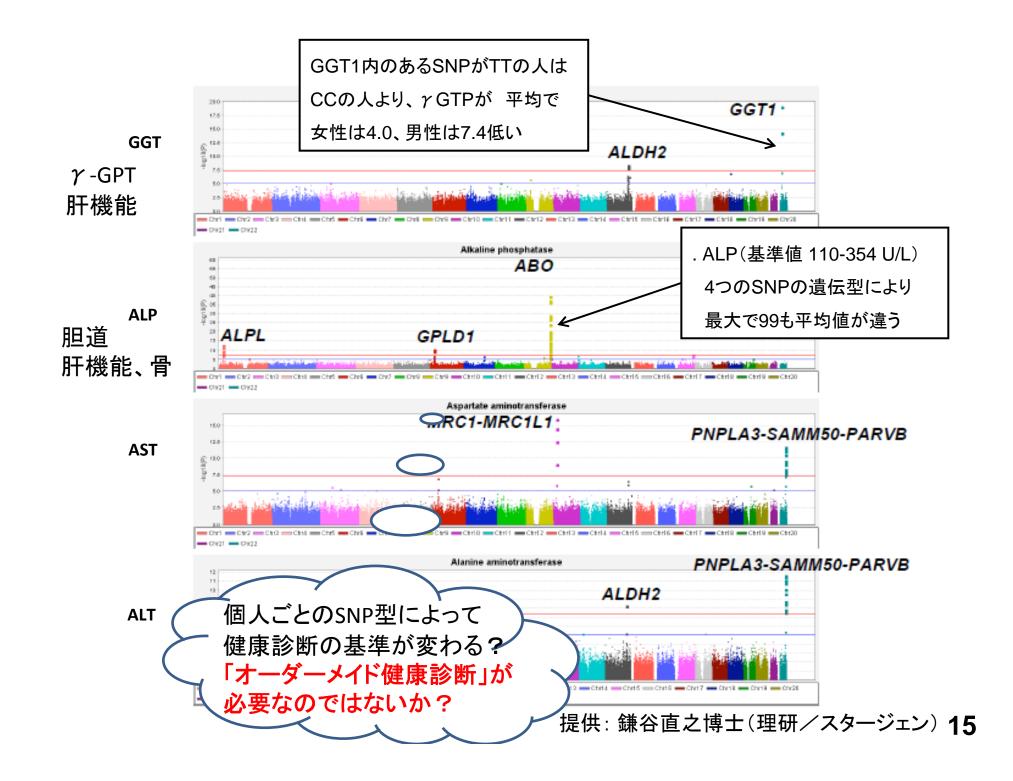


2箇所の組み合わせなら、(500,000 × 499,999)/2 通りの候補の作り方がある。 それぞれについて、(100%説明できることは無いので)確率的な評価計算を行う。

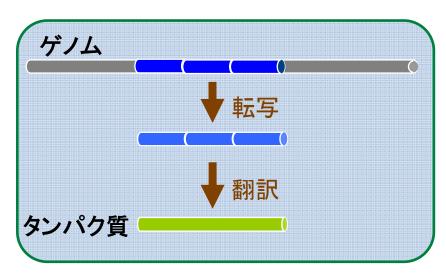
血液検査の項目の平均値がSNP型によって大きく変わる例を発見

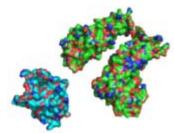


理化学研究所 鎌谷、他. Nature Genetics, 2010年2月



細胞内のネットワーク図を知りたい



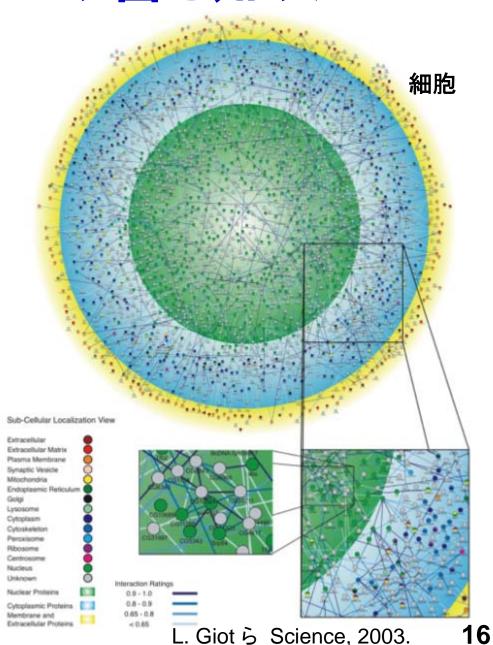


<u>タンパク質は</u> ドッキングする。

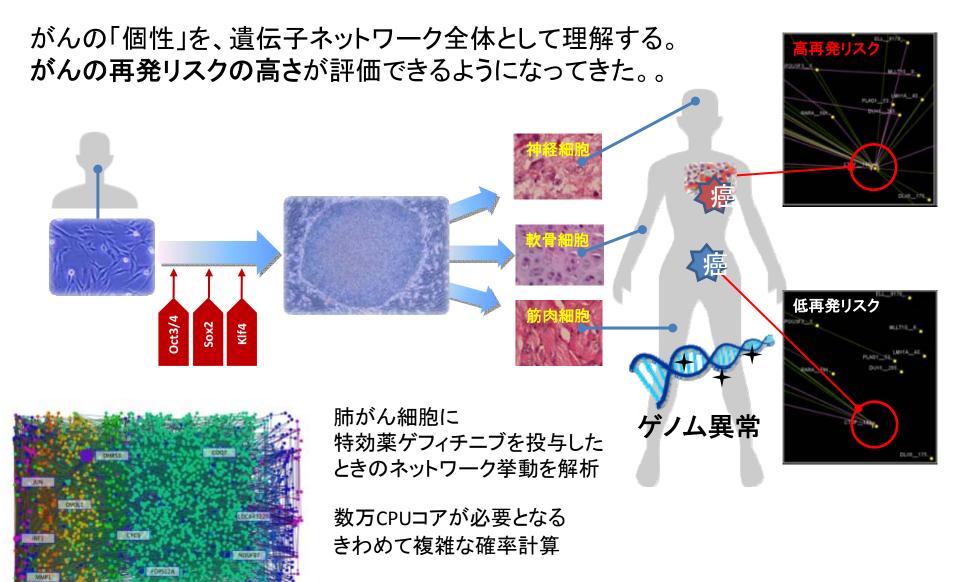
相互作用の複雑な網。

限られた観測データから、ネットワークのつながり方や、その時点での信号の流れ方を「推定」するのは、さまざまな仮説を調べ尽くす必要がある複雑なパズル

瀬々潤 准教授(東工大)の原図を改変



ネットワークの個人差から診断へ



スーパーコンピュータ でなければできない計算



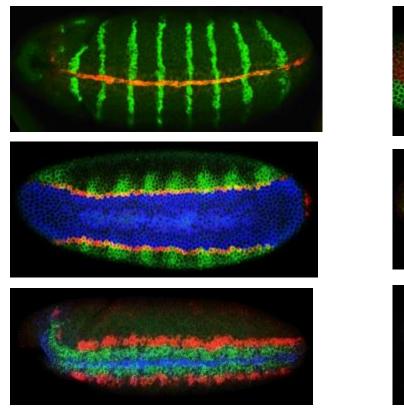
その2:精密なシミュレーション

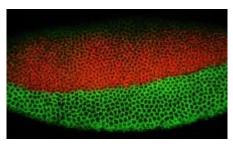
例・細胞の運命

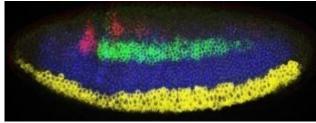
- ・薬剤の結合性評価
- ・治療計画支援

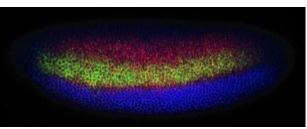
体が形作られていく不思議

全ての細胞は同じゲノムを持っているのに・・・ どうして細胞は役割を認識するのか("細胞分化"という)。 物質の濃度等から細胞の運命を計算機で再現する試み。





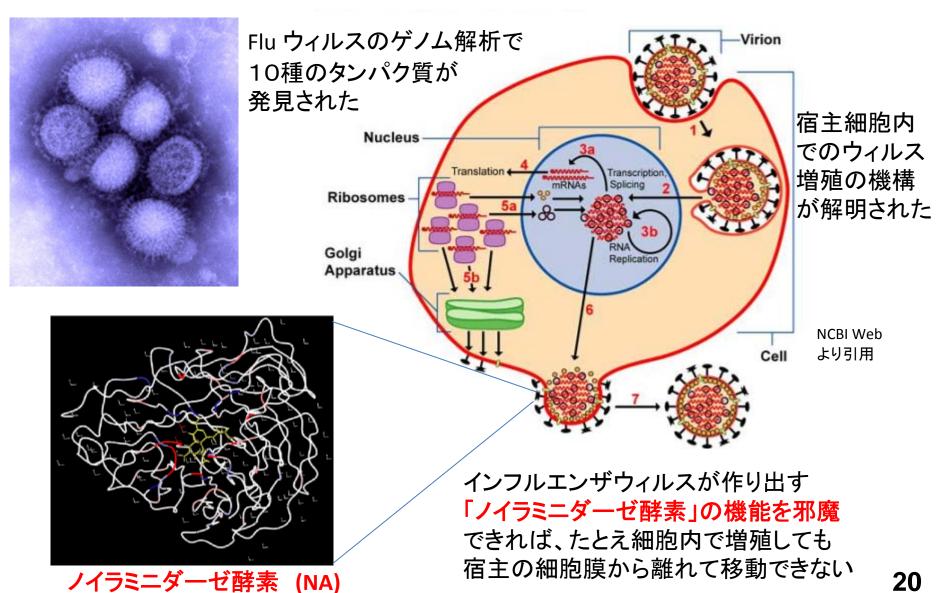


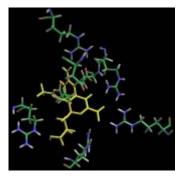


卵が細胞分裂していく過程で、場所ごとに 異なる遺伝子が発現(コピー) されている様子

ショウジョウバエの例 http://superfly.ucsd.edu/~davek/gallery.html より引用

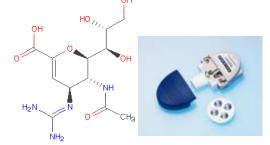
抗インフルエンザウィルス薬の開発





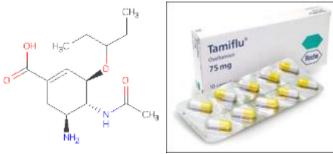
ノイラミニダーゼ酵素(NA) のくぼみ(ポケット)部分にぴったりはまり込み、NAの役割を邪魔(阻害)するような構造を持った化合物を、計算機上で、探す競争が世界中で繰り広げられた。

ザナミビル (商品名 リレンザ)



ビオタ社 (1989)

オセルタミビル (商品名 タミフル)



ギリアド・サイエンス社 (1996)

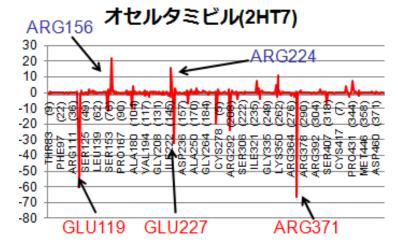
ペラミビル (商品名 ラピアクタ)



バイオクリスト社

精密な「分子軌道法」計算の理論や、 並列計算のための技法は日本のお家芸!

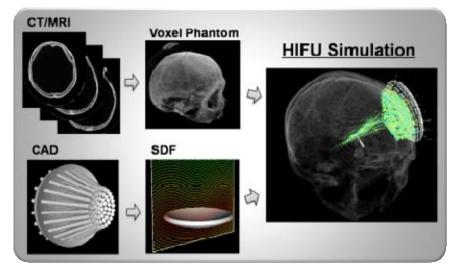
しかし、あまりにも膨大な計算コストのため従来までは創薬現場で使いにくかった。



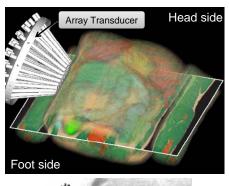
各阻害薬とノイラミニダーゼ酵素の結合予測 分子軌道法シミュレーション (尾渡・秋山, 2009) 21

超音波治療器開発用シミュレーション

提供: 高木周博士(理研)



医用画像データとCADデータを直接利用するHIFUシミュレータ



Tissues on the path of US propagation

Acoustic Impedance [10% kg/m²2.s]

Skin(皮膚) 1.76

Adipose(脂肪) 1.38

Muscle(筋肉) 1.66

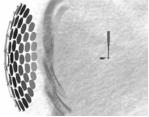
Bone(骨) 6.98

Liver(肝臓) 1.69

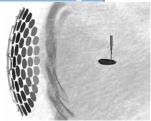
Gallbladder(胆囊) 1.48



国産初 実機設計のための 詳細シミュレーション







焦点制御あり

時間反転法による肝腫瘍焼灼シミュレーション

現状: 低解像度・ミリ秒スケール 超音波伝播シミュレーション

「京」では:高解像度・実機設計 用詳細計算&砂スケール腫瘍 焼灼シミュレーション

血栓症の形成過程のシミュレーション _{提供:}

高木周博士(理研)

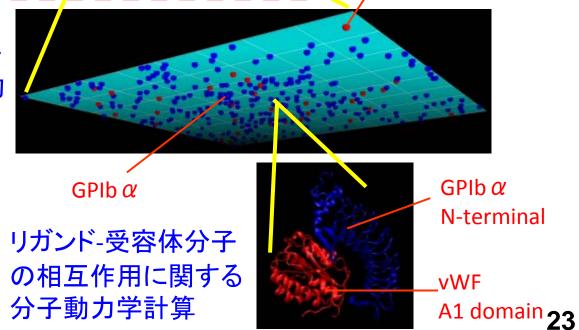
多数の赤血球や血 小板を含んだ血流 計算

red blood cell
platelet
GPIb α-vWF
bond

血小板, 血管壁間の分子間結合に関する動的 モンテカルロ計算

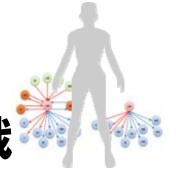
現状: 毛細血管が対象

「京」では:心筋梗塞の対象となる直径数mm程度の冠動脈の計算が可能



まとめ

・生命は「巨大システム」であり、 その理解は21世紀の大きな挑戦









写真提供: (独) 理化学研究所

- ・スパコンでなければ不可能な計算
- (1) 膨大なパズル (SNPs関連解析, ネットワーク推定)
- (2) 精密なシミュレーション (細胞,薬剤,全身)